

令和6年1月11日

令和5年度中小企業診断士第2次試験の筆記試験における
試験問題の誤記およびその取り扱いについて

一般社団法人 中小企業診断協会

令和5年10月29日（日）に実施した中小企業診断士第2次試験の筆記試験において、
次のとおり試験問題の誤記がありました。

- ・科目：「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例IV」
- ・該当箇所：5ページの1～2行目
- ・誤記の内容：次のとおり。

[誤]

「・・・、その場合にはX製品の販売によって・・・」

[正]

「・・・、その場合にはX製品の販売による・・・」

本件については、筆記試験終了後に判明したことから、試験時間中に訂正しておりません。
また、本件に関する問題については、当該誤記を前提に解答可能であることから、採点に
当たって特段の措置は行わないことといたしました。

受験者の皆様に大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、
今後、細心の注意を払い、再発防止に万全を期してまいります。

以上